

# 「緑の募金」業務レポート NO. 10 (平成27年7月24日号)

公益社団法人 島根県緑化推進委員会  
(松江市母衣町 55 TEL 0852-21-8049)  
<http://www.shimane-green.or.jp/>

**平成27年5月以降の主な取り組みと、当面の行事などをお知らせします。**

カラ梅雨気味の天候から酷暑へ。台風も、次から次へと来る年ようです。新年度事業は、会員、関係者の皆様のおかげで順調に実施出来ております。5月下旬から7月の動きをご報告します。

## 1. 実施事業、業務

### (1) 平成27年度「緑の募金」実績

☆ 6月末募金実績 23,493,248円 (前年同月比：97.0%)

(皆様の寄附金は、県内の森林整備・緑化活動や小中学校の「緑の少年団」活動、学校林整備などに活用されます。)

### (2) 主な行事・会議等

- ① 全国植樹祭 (5月17日)
- ② 「森の教室」を開催 (5月27、28、29日)
- ③ 農村景観フォトコンテストの表彰式 (5月31日)
- ④ 「学校林」調査結果検討会 (6月8日)
- ⑤ 緑の少年団連盟総会 (6月19日)
- ⑥ 緑の少年団ロシア派遣事前研修 (7月4日)
- ⑦ 第1回運営協議会 (7月21日)

石川県で開催

森の教室 (あさひ子ども園)

江津市、浜田市、益田市の3保育園で実施しました協賛している同事業の表彰と展示 (県立美術館) 県内の学校林のデータベース化、優良事例について検討 定時総会と指導者講習会を実施 (出雲市) 全国の代表に選ばれた団員と事前打合わせ (出雲市) 本会事業について討議した



江津市  
「さくら  
保育園」

森林イン  
ストラク  
ターの指  
導



浜田市  
「あさひ子ども園」



益田市  
「明星保育園」

クヌギのどん  
ぐりを1人2粒  
ずつ播きまし  
た

## 「森林環境教育」のすすめ方

緑の少年団連盟の総会に併せ、指導者講習会を行った。講師の京都教育大学の山下宏文教授の講演を聴いた。学校関係者の外、NPO、県・市の技術者など約40名が熱心に聴講した。



6月19日 出雲市での講演会

小学生のための「森林環境教育」手引書を執筆された同氏は、『21世紀を生きる子どもたちに求められる能力は、単なる知識、技能ではなく、複雑な課題に自発的に取り組める能動的な態度。森林環境教育の目指すゴールと重なる』と指摘された。同手引書は、「緑の少年団」全団と全小学校、関係指導者へ配布する予定です。

## 2. 当面の行事予定

- (1) ロシアとの青少年緑化交流 (7/27~8/2) ロシア・ハバロフスク州の同世代の少年達と交流する。
- (2) 島根県緑の少年団連盟活動発表・交流集会 (8月11日・12日) 江津市の青少年施設で75名程度参加。総会及び全国協議会など開催
- (3) 国土緑化推進機構主催会議 (8月26日・27日)
- (4) 緑化ポスター原画コンクール作品提出締切 (9月4日) 優秀作は県内で展示後、全国へ推薦する。

**「緑の募金」に引き続きご支援、御協力を!**